

感染症対策の先に

今学期は新型コロナウイルス感染症への対応に多くの労力がかかりました。本校も予定していた修学旅行を延期するなどの対応に迫られました。「withコロナ」という用語が使われるようになって、いくらかの時間が経ちました。他国の報道では、マスク着用義務が解除になった国もあるようですが、まだまだ日本では議論が続いているようです。ある投稿を読みますと、その中には「日本人特有の感覚」という文がありました。「社会の中で何かしなければいけない」と考える人が多いというのです。

「和をもって貴しと為す」は聖徳太子が残した言葉で、そのもとは古代中国、孔子の論語まで遡ります。日本人の性質をよく表している言葉として話題になることがありますが、行き過ぎると「自粛警察」や「マスク警察」といった行動に繋がってしまうのは報道でご覧になった方も多いと思います。学校生活での感染症対策では、多くの思いをお持ちの保護者の方々もおいではと思いますが、来学期もこれまで同様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

さあ、夏休み！

皆さんは「夏休み」と聞いて何を想像しますか。中には宿題を想像する人がいるかもしれませんが。終業式の日の気分と言えば「明日から休みですが、ついぼんやり過ごしている」と「明日は始業式」になってしまします。思い出さない夏休みにするためには、やっぱり積極的に行動するしかないのです。

えっ？具体的に何をすればいいかですって？
それは中学生の君たちには無限にあります！

あくまで個人的に 今学期の振り返り

着任して初めての十津川中学校は色々なことで驚きに満ちていました。私の一学期を振り返ります。



覚えていますが、入学式です。ある人に『良い挨拶でしたね』って、「生まれて初めての経験なんです！」



「どっかのロッジのロビーみたい…。」これには意味があって、それぞれが合併した4つの中学校を表すと同時に十津川の自然を表しています。「～～！、ほ～～！（驚きしかない…）」



「どこに行きますか？」ここから山の反対側に避難できる道があります。「そんなんがあるんですか？！」



小さい写真で控えめに校長室です。基本1人でいます。慣れませんが、寂しいです。向こうをくぐって待

十津中生に贈る名言集

其の二

「努力すれば報われる？そうじゃないだろ、報われるまで努力するんだ。」

みなさんはリオネル・メッシ選手を知っていますか。アルゼンチン出身のサッカー選手で、世界最高選手に贈られる「バロンドール」を七回も受賞している選手です。やっぱり言うことが

